

事業の基礎情報

実施主体	biid株式会社
事業実施地域	香川県小豆郡小豆島町
共創の類型	他分野共創
他分野共創の類型	観光・まちづくり
共創パートナー	Seatiger Island In株式会社、株式会社AS ONE STYLE、一般社団法人せとうち海洋教育スポーツ振興協会、ちょっとヨットマリーナビーチ事業協同組合
運行形態	航路
運行主体	biid株式会社

取組の概要

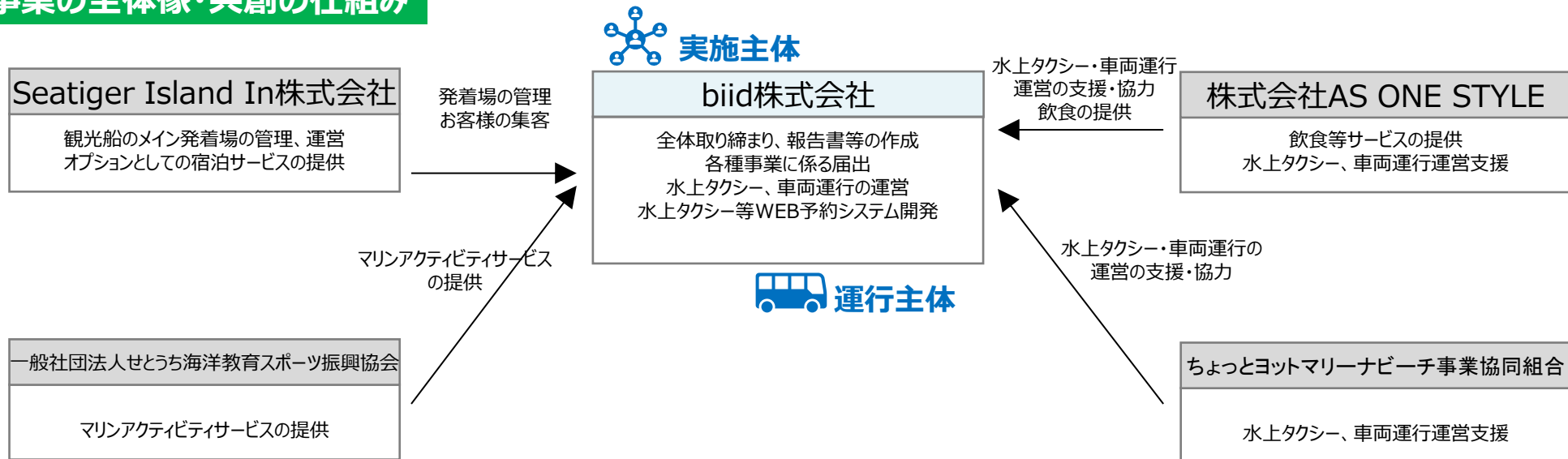
(現状の地域課題と事業目的)

事業エリアの観光交通事情として、バスは1.5時間に1本程度で、タクシーも予約なしでは利用するのは難しい。自家用車かレンタカーの利用を検討することが有力候補となってしまう。瀬戸内芸術祭のような大規模な観光客の流入も視野に入れて、地元住民及び観光客の移動手段を確保していくことが課題として挙げられる。このため、小型船舶を利用した水上タクシーおよび一般車両を用いて、フェリーの港や観光地、宿泊地の間の輸送手段を確保するため、陸と海の両方の運行を実証検証し、需要の発掘を行うことを目的とする。

(事業の概要)

海上輸送について、フェリー発着のある福田港、宿泊観光施設のある吉田港、島南東部の観光ビーチを結ぶ、観光クルーズの機能を併せ持つ水上タクシー（水陸両用の特殊船を用いて、桟橋のないビーチにも自由に上陸することができるのが特徴）による移動手段を提供（地元住民の利用も可能）するとともに、宿泊施設、飲食施設、観光施設が連携・協働し、交通・宿泊・飲食を含むプラン造成に取り組む。陸上輸送について、福田～吉田港間は一般車両による運行を行い、地元住民も含めた移動手段の選択を増やす計画。また、両輸送モードについて、手軽に予約および現状の空き状況の確認ができるように、水上タクシー等のWEB予約システムを開発する。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

biid株式会社：本事業の申請主体として各種報告、運航航路に係る届出済。水上タクシー・車両運行の運営とWEB予約システム開発を担当する。

Seatiger Island In株式会社：水上タクシーのメイン発着場の管理、運営、サポート。

一般社団法人せとうち海洋教育スポーツ振興協会：マリンアクティビティサービスの提供を担当する。

株式会社AS ONE STYLE・ちょっとヨットマリーナビーチ事業協同組合：お客様への飲食等サービスの提供支援、水上タクシー・車両運行運営支援

(実証事業により見込まれる効果)

- ・徒歩40分ほどの時間を要してしまい、バスの本数が少ない福田港⇄吉田港間移動が10分ほどに短縮される。
- ・島南東部において、一定の条件下で福田港より1時間以上所要時間が必要なエリアにも15分～20分程度で移動が出来る。
- ・水上タクシー等予約システムにより利用利便性をあげ、交通観光の需要の発掘を最大化し、次年度以降の運行本数を計画できる。
また水陸両用艇による島独自の移動スタイル自体が観光サービス化し、観光客の誘致につながる。
- ・陸上交通と海上交通の2軸で実証運行することで、地域住民と観光客の両方の需要を発掘し、地域交通の改善を図る。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

①【水上タクシー運航事業、水上アクティビティ提供】

航路検討・設計・発着場所の選定

：5月15日～5月31日（biid株式会社・Seatiger Island In株式会社・株式会社AS ONESTYLE・ちょっとヨットマリーナビーチ事業協同組合）

不定期航路変更届出申請

：6月1日～6月30日（biid株式会社）

水上タクシー運航開始、水上アクティビティ提供

：7月1日～1月31日

車両運行開始、水上アクティビティ提供

：9月1日～1月31日

（biid株式会社・株式会社AS ONE STYLE・一般社団法人せとうち海洋教育スポーツ振興協会・ちょっとヨットマリーナビーチ事業協同組合）

②【水上タクシー等WEB予約システム開発】

要件定義：6月1日～6月30日（biid株式会社・Seatiger Island In株式会社・株式会社AS ONE STYLE）

基本設計：7月1日～8月31日（biid株式会社）

開発・テスト：9月1日～1月31日（biid株式会社）

③【広告宣伝】

広告：7月1日～1月31日（biid株式会社）

広告物制作：7月15日～9月31日（biid株式会社）

④【船体・車両導入】

船体購入：7月1日～1月31日（biid株式会社） 車両購入：7月1日～8月31日（biid株式会社）

⑤【完了報告】：完了報告書提出～令和7年2月28日（biid株式会社）

(補助事業実施後の予定)

本補助事業期間内に顧客には無償で多くの方に利用していただき、該当期間中に需要の発掘を行い、その代わりにSNS等の投稿などを必須とする運用で認知度を向上させる戦略を計画します。

本補助事業実施後は、向上した認知度を活用して通常の相場価格での運用に切り替えていきます。水上タクシーおよび陸上車両の移動サービスのみだけでなく、コンソーシアムの協力を元に飲食やマリナクティビティなど、セットプラン化することで高単価サービスへと昇華し、色んな情報を探すユーザーの目に触れる機会を増やし、一気にサービス化してまいります。

水上タクシー等のWEB予約システムはコンソーシアムをはじめとし、他業者とも連携していくことで最終的には小豆島町全体の水上交通・陸上交通およびアクティビティをまとめるWEB予約システムへと成長をさせていけるように検討をしていきます。